

要緊急安全確認大規模建築物の対象要件

要緊急安全確認大規模建築物の用途・規模は、次の表に掲げるものです。

用途		対象建築物の規模	
学校	小学校、中学校、中等教育学校の前期課程もしくは特別支援学校	階数2及び3, 000㎡以上 (屋内運動場の面積を含む。)	
体育館(一般公共の用に供されるもの)		階数 1 及び5, 000㎡以上	
ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設		階数3及び5, 000㎡以上	
病院、診療所			
劇場、観覧場、映画館、演芸場			
集会場、公会堂			
展示場			
百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗			
ホテル、旅館			
老人ホーム、老人短期入所施設、老人ホームその他これらに類するもの		階数2及び5, 000㎡以上	
老人福祉センター、児童厚生施設、身体障害者福祉センターその他これらに類するもの			
幼稚園、保育所		階数2及び1, 500㎡以上	
博物館、美術館、図書館		階数3及び5, 000㎡以上	
遊技場			
公衆浴場			
飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類するもの			
理髪店、質屋、貸衣装屋、銀行その他これらに類するサービス業を営む店舗			
車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場を構成する建築物で旅客の乗降または待合の用に供するもの			
自動車車庫その他の自動車または自転車の停留または駐車のための施設			
保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物			
一定量以上の危険物の貯蔵場または処理場の用途に供する建築物			階数1及び5, 000㎡以上、かつ、敷地境界線から一定距離以内に存する建築物